

浴室・洗面所

現象 19 鏡についた白い汚れが取れにくい

原因 水道水に含まれる無機物が析出して水垢が発生する

水道水に含まれる無機物が水滴として付着して白色の固形となったものを水垢と呼んでいます。水に溶け難い炭酸カルシウムやケイ酸などが湿潤と乾燥を繰り返すうちに次第に堆積したものです。うるこ状につく場合もあります。

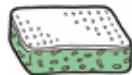
DIY 鏡用・浴室用クリームクレンザーを使い、汚れを落とす

DIY難易度
やや難しい



DIY作業時間
20～30分

用意するもの



スポンジ



クリームクレンザー



やわらかい布



ゴム手袋

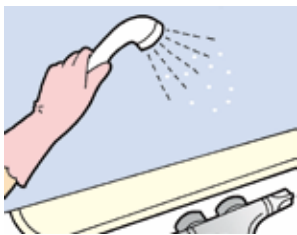
DIYにかかる費用

クリームクレンザー／200円～

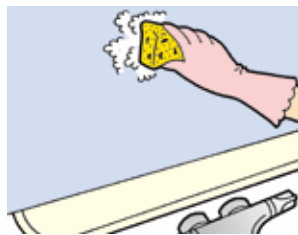
専門業者への作業依頼費用

(部品・材料費は除く)／8,000円～

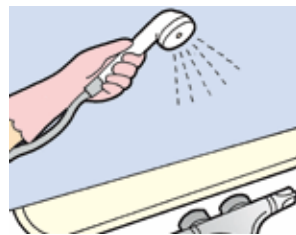
手順



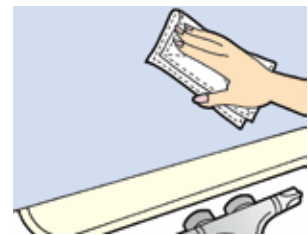
01 シャワーで鏡全体にお湯をかけ、汚れを湿らせる。



02 クリームクレンザーをスポンジまたはやわらかい布につけて磨いてください。



03 お湯で洗います。



04 から拭きして完了です。

ポイント

・くもり防止などの表面加工した鏡については、使用できる洗剤、掃除道具に制限がありますので取扱説明書やメーカーのホームページをご確認ください。

日頃のお手入れ

長く使用しているとミラーの下の方やまわりが黒ずんでくる場合があります。原因はミラー裏面に塗っている銀が浴室内の湿気や塩素系洗剤により変色してしまったものです。これは一般的に“しけ”と呼ばれ製品の寿命となります。

COLUMN

従来の「クレンザー」は、研磨剤の粒子が粗く傷付く恐れがあります。クリームクレンザーは研磨剤は入っていますが、粒子が細かくほとんど傷が付きません。また、まったく研磨剤の入っていない植物性のクリーナーもあります。